

みえアカデミックセミナー

2023

会場 三重県文化会館1階 レセプションルーム

時間 13:30～ ※終了時間は、各セミナーにより異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

四日市大学

7/15
(土)

ウクライナ・フィルター

— 情念と情報の国際関係 —

【講師】 総合政策学部 総合政策学科 教授 富田 与 さん

2022年2月にロシアによるウクライナでの「特別軍事作戦」が始まってからの国際情勢は、ウクライナと結び付けられて語られることが増えた。そこで語られる様々な情念や参照される情報には、「ウクライナ・フィルター」とでも呼ぶべき選別や加工のプロセスを透過してきたものが目立つ。この「ウクライナ・フィルター」は、国際関係をどのように変え始めているのだろうか。

三重県立看護大学

7/27
(木)

“がん”を知ろう!

— 正しく理解し、正しく対処しよう —

【講師】 看護学部 看護学科 成人看護学 教授 大川 明子 さん

2人に1人がかかる“がん”。「自分は大丈夫!」なんて言っていたりませんか。その“がん”を正しく知って、正しく対処することは個人・家族にとって大切です。本セミナーでは“がん”に対処する医療関係者の立場、患者・家族の立場、そして医療支援システムの取り組み、“がん”との共生(共に生きる)などを紹介します。

三重大学

7/19
(水)

光がつなぐ食と農

【講師】 大学院生物資源学研究科 教授 橋本 篤 さん

農業や食品加工の現場では光(電磁波)が重要な役割を果たしています。また、情報化が進み多様化している現代において、その役割は今まで以上に注目されています。食を取り巻く現状を考慮した上で、農業や食品加工の現場において光(電磁波)のどのような利用が期待されているのか、研究例をお話して紹介します。

放送大学三重学習センター

7/28
(金)

未利用資源に含まれる機能性成分

【講師】 所長 梅川 逸人 さん

動植物や微生物などから得られた未利用資源や食品廃棄物から生体調節機能を有する成分を精製し、動物、組織、細胞、さらに分子レベルでそれら成分の作用を明らかにすることにより、生活習慣病の予防や健康増進に役立てる研究を紹介します。

鈴鹿大学

7/22
(土)

道徳性の心理学

— 人間は善悪をどのように考えるのか —

【講師】 こども教育学部 こども教育学科 教授 齋藤 信 さん

「何が善であり何が悪であるのか」「何が正しく何が誤りであるのか」は人間にとっての永遠の問いだと思います。今回のセミナーでは道徳性に関する心理学の知見について皆様と考えていきたいと思っています。できるだけわかりやすくお話しするつもりですので、皆様のご参加をお待ちしております。

高田短期大学

8/2
(水)

変化の時代に求められるキャリアデザインとは

【講師】 キャリア育成学科 講師 日下 清佳 さん

変化の激しい現代においては、働くことや学ぶこと、家庭生活に専念することなど、さまざまな役割を柔軟に組み合わせ、マルチにキャリアを構築していくしなやかさが求められます。多様な価値観に惑わされることなく、どのライフステージにおいても「私らしく」過ごすためのキャリアデザインについて、一緒に考えましょう。

近畿大学工業高等専門学校

7/26
(水)

タイ王国アユタヤの歴史的レンガ造仏塔のはなし

【講師】 総合システム工学科 都市環境コース(土木系) 教授 石田 優子 さん

タイ王国にはアユタヤ王朝時代(1351-1767)に造られた歴史的レンガ造建造物が多く遺されていますが、劣化や倒壊などの深刻な問題を抱えています。本講演では、保全のために調査したクラサイ寺の仏塔を例に、何故レンガは劣化するのか、何故仏塔は傾いたのかについてお話しし、遺産の保全について考えます。

四日市看護医療大学

8/4
(金)

語らいと健康

【講師】 看護医療学部 看護学科 教授 大西 信行 さん

語らいには「ストレス対処力」を高める働きがあり、それが健康につながっていきます。人はメンタルヘルスを良好に保つことが困難となった場合、これら乗り越えるために語らいをもつことで、ストレス対処力を高めることができます。今回は、語らいから得られる健康について、これまでの調査・研究を基に紹介します。

鈴鹿医療科学大学

8/9
(水)

健康も医療も「セルフ」の時代

【講師】 薬学部 薬学科 准教授 森 尚義 さん

デジタル社会の進展に伴い、健康や医療に関する情報を簡単に入手できる時代となりましたが、残念ながらすべてが正しいとは限らないのが実情です。本セミナーでは、くすりの話題を中心に、健康と医療に関する情報を「みなさんご自身で活用する」ためのヒントをご紹介します。賢く生きるための作戦と一緒に考えます。

三重短期大学

8/19
(土)

ヨハンナ・シュピーリ『ハイジ』における「学び」

【講師】 法経科 准教授 今本 幸平 さん

世代を超えて知られるテレビアニメ『アルプスの少女ハイジ』の原作小説をご紹介します。アニメを見てスイスの雄大な自然に憧れた方も多いと思いますが、約140年前に書かれた原作『ハイジ』はそれだけにとどまらず、現代の我々に様々な示唆を与えてくれます。今回は「学び」という視点を中心に原作を読んでみたいと思います。

鈴鹿工業高等専門学校

8/22
(火)

水素インフラ設備のリアルタイム非破壊モニタリング技術開発への挑戦

【講師】 電子情報工学科 准教授 板谷 年也 さん

水素社会構築のためには多くの技術的要素を考慮する必要があります。さらに、安全性と経済性の両立は、地域への水素社会普及に向けての課題です。現在、高専連携で水素エネルギー社会実現に向けた取り組みを進めています。その中の技術開発を紹介するとともに、水素社会実現に向けての障壁はなにか。一緒に考えましょう。

鳥羽商船高等専門学校

8/23
(水)

スウェーデンの女性医師が直面するジェンダー問題

【講師】 一般教育科 准教授 深見 佳代 さん

スウェーデンは男女格差が小さい国として知られており、男女医師数はほぼ同率です。一方で診療科の古典的男女分離(外科系は男性が多いなど)は続いており、性差別的文化の根強さが背景にあると指摘されています。講義ではスウェーデンの女子医学部生が外科系を避けるに至る流れについて解説し、日本への示唆を提示します。

ユマニテック短期大学

8/24
(木)

叱ったり怒ったりせずに質問でかかわると子どもはどうなる?

【講師】 幼児保育学科 学長 鈴木 建生 さん

子どものやる気や前向きな姿勢を引き出すには、こちらの質問にかかっています。叱ったり、怒ったりしてしつけようとする、叱られなければ、行動を修正できない人になり、前向きな意欲をなくしていきます。前向きな質問は子どものやる気を引き出し、主体的な人に育てます。質問で関わる大人になるための基礎講座です。

鈴鹿大学短期大学部

8/26
(土)

食品保存術

— 家庭でできる食品ロス削減 —

【講師】 生活コミュニケーション学科 食料栄養学専攻 教授 櫻井 秀樹 さん

購入した食品を使い切ることができずに腐らせてしまったことはありませんか? 食品がなぜ腐ったり、変質したりするのかを知り、正しい保存方法が分かると、食品をムダ無くおいしく食べることができます。食品ロスの現状についてもお伝えし、私たちが家庭でできる食品ロス削減を一緒に考えましょう。

皇學館大学

8/27
(日)

地域で育つ 地域が育つ

— 主体的に活動する学生事例から —

【講師】 現代日本社会学部 准教授 藤井 恭子 さん

皇學館大学現代日本社会学部の学生は、ゼミやCLL活動、地域社会研究会や茶業研究会などにおいて、実践的な地域活動をしています。本講座では、本学部生が参加する「常若のしずくプロジェクト」や「宇治山田の和紅茶プロジェクト」などの地域活動の状況を紹介します。若者が地域活動に参加する利点や課題について考えていきます。

三重県総合文化センター(公財)三重県文化振興事業団
三重県生涯学習センター
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

TEL 059-233-1151

FAX 059-233-1155

E-mail manabi-kouza@center-mie.or.jp

開館時間 9:00~19:00

休館日 毎週月曜日(月曜祝日の場合はその翌平日)

事前申込制 / 受講無料



6月14日(水) 申込受付開始



申込はこちら